



## 安全データシート

Page 1 of 16

LOCTITE MR 5009 known as LOCTITE HI TCK GS S

SDS No. : 153789

V001.4

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 01. 02. 2022

発行日: 14. 04. 2023

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 1540591  
製品名 : LOCTITE MR 5009 known as LOCTITE HI TCK GS S  
推奨される用途 : 封止剤  
会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1800

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
引火性液体	区分 2	
皮膚刺激性	区分 2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2	
皮膚感作性	区分 1	
生殖毒性	区分 2	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	中枢神経系
特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分 2	神経系
誤えん有害性	区分 1	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3	
水生環境有害性 (長期間)	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

ヘンケルジャパン株式会社

<b>危険有害性情報:</b>	H225 引火性の高い液体及び蒸気。 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 強い眼刺激。 H336 眠気又はめまいのおそれ。 H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。 H373 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。 H412 長期継続的影響により水生生物に有害。
<b>安全対策</b>	P201 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P233 容器を密閉しておくこと。 P240 容器を接地しアースを取ること。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 P242 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 静電気放電に対する措置を講ずること。 P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
<b>応急措置:</b>	P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P331 無理に吐かせないこと。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P370+P378 火災の場合: 乾燥砂、粉末消火薬剤または水溶性液体用泡消火薬剤を使用する。
<b>保管:</b>	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 P405 施錠して保管すること。
<b>廃棄:</b>	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物

**危険有害成分及び濃度**

成分	wt%
アセトン	>= 30 - < 40 %
ロジン酸メチル	>= 25 - < 30 %
ロジン	>= 10 - < 20 %
n-ヘキサン	11.0 %
メチルシクロペンタン	>= 2.5 - < 10 %
n-ヘプタン	>= 0.1 - < 0.25 %

**4. 応急処置**

- 皮膚にかかった場合：** 水と石けんで洗うこと。  
汚染された衣類や靴を脱ぐこと  
再使用する場合には洗濯をすること  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえて眼を開けた状態で洗うこと。  
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 意識があるならば、大量の水を飲むこと。  
無理に吐かせないこと。  
被災者を安静にしておくこと。  
医師の診察を受けること
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする  
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。  
医師の診察を受けること

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤：** 泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
- 火災時の特有の危険有害性：** 炭素酸化物  
アルデヒド  
炭化水素  
刺激性の有機蒸気。

## 6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材:** 全ての点火源を排除すること。
- 十分な換気を保つこと。  
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。  
廃棄準備ができるまで、密閉された容器に保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い**  
**安全取扱い注意事項** 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。使用後はよく洗うこと。
- 使用中また全ての蒸気が換気されるまで：換気を続けてください-喫煙しないこと；全ての炎、種火、ヒーターを消す事；ストーブ、電気工具、器具またその他着火源を切る事。
- 保管:**  
**安全な保管条件:** 涼しく、良く換気のされた場所に保管する。直火へさらさないこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m <sup>3</sup>	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
アセトン	500		管理濃度:		JPISHL OEL
[アセトン]					
アセトン	200	470	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL
[アセトン]					
n-ヘキサン	40		管理濃度:		JPISHL OEL
[ノルマルヘキサン]					
n-ヘキサン	40	140	時間荷重平均(TWA):		JPISOH OEL

ヘンケルジャパン株式会社

[ヘキサン]					
n-ヘキサン			皮膚の指定:	皮膚を通して吸収する可能性 がある。	JPISOH OEL
[ヘキサン]					
n-ヘプタン	200	820	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
[ヘプタン]					

**管理濃度**  
参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m <sup>3</sup>	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
アセトン	250		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
アセトン	500		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH
n-ヘキサン	50		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
n-ヘキサン			皮膚の指定:	皮膚吸収の危険性	ACGIH
n-ヘプタン	400		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
n-ヘプタン	500		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH

**設備対策:** 暴露限度未満の労働者暴露を維持するために、適切な換気装置を設置すること。

**保護具:**

**呼吸用保護具:** 蒸気および煙を吸入しないこと。  
十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

十分な換気を保つこと。

**手の保護具:** 適切な保護手袋

**眼の保護具:** 保護眼鏡を着用すること。

**皮膚及び身体の保護具:** 適切な保護服を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 :	液体	色 :	赤
pH :	該当なし	臭い:	アセトン
沸点 :	57 ° C (134.6 ° F)	融点 :	データ無し
蒸気密度 :	2.0	密度 :	データ無し/対象外
		蒸気圧:	データ無し/対象外
引火点:	0 ° C (32 ° F)		
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

## 10. 安定性及び反応性

**安定性 :**

**反応性:** 強酸化剤  
還元剤  
酸

**化学的安定性:** 推奨保存状態下では安定している。  
**避けるべき条件** 通常の使用、保管条件では安定。  
加熱を避けること。  
推奨保存状態下では安定している。

**危険有害な分解生成物 :** 炭素酸化物

## 11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

### 11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
アセトン	LD 50	5.2 g/kg	マウス	
アセトン	LD 50	3,000 mg/kg	マウス	
アセトン	LD 50	5,340 mg/kg	ウサギ	
アセトン	LD 50	5,800 mg/kg	ラット	
アセトン	LD 50	9,800 mg/kg	ラット	
アセトン	LD50	5,800 mg/kg	ラット	指定されていません
ロジン酸メチル	LD50	> 14,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
ロジン	LD50	2,800 mg/kg	ラット	指定されていません
n-ヘキサン	LD 50	28,710 mg/kg	ラット	
n-ヘキサン	LD50	16,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
メチルシクロペンタン	LD50	16,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
n-ヘプタン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
アセトン	LD 50	20,000 mg/kg	ウサギ	
アセトン	LD50	> 15,688 mg/kg	ウサギ	Draize test
ロジン	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
n-ヘキサン	LD 50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	
n-ヘキサン	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
n-ヘプタン	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

**急性毒性（吸入）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	LC	21300 ppm		3 h	ネコ	
アセトン	LC Lo	110 mg/l		1 h	マウス	
アセトン	LC Lo	16000 ppm		4 h	ラット	
アセトン	LC50	76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
アセトン	LC 50	55700 ppm	蒸気	3 h	ラット	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	12000 ppm		4 h	ヒト	
アセトン	LC	46000 ppm		1 h	マウス	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	0.01 mg/l		6 h	ヒト	
アセトン	LC	42000 ppm			ラット	
アセトン	LC 50	132 mg/l	蒸気	3 h	ラット	
アセトン	LC 50	76 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アセトン	LC 50	50.1 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
アセトン	LC	40000 ppm			モルモット	
アセトン	LC	126000 ppm		2 h	ラット	
アセトン	LOAEL (最小毒性レベル)	500 ppm			ヒト	
n-ヘキサン	LC 50	> 31.86 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
n-ヘキサン	LC50	> 31.86 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
n-ヘキサン	LC 50	> 5000 ppm	蒸気	24 h	ラット	
n-ヘキサン	LC 50	73860 ppm	蒸気	4 h	ラット	
n-ヘプタン	LC 50	> 73.5 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
n-ヘプタン	LC 50	> 29.29 mg/l	蒸気	4 h	ラット	
n-ヘプタン	LC50	> 29.29 mg/l	蒸気	4 h	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
n-ヘプタン	LC 0	>= 29.29 mg/l	蒸気	4 h	ラット	

**皮膚腐食性／刺激性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	刺激性なし		モルモット	指定されていません
ロジン	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
n-ヘキサン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
n-ヘプタン	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	刺激性		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ロジン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
n-ヘキサン	刺激性なし		ウサギ	指定されていません
n-ヘプタン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

**呼吸器又は皮膚感作性：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
アセトン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
n-ヘキサン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
n-ヘプタン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

**生殖細胞変異原性:**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
アセトン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
アセトン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
アセトン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	without		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ロジン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
n-ヘキサン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
n-ヘキサン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
n-ヘプタン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
n-ヘプタン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	not applicable		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
アセトン	陰性	oral: drinking water		マウス	指定されていません
n-ヘキサン	陰性	inhalation: vapour		マウス	指定されていません
n-ヘキサン	陰性	inhalation: vapour		ラット	指定されていません

**発がん性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
アセトン	not carcinogenic	皮膚	424 d 3 times per week	マウス	female	指定されていません
n-ヘキサン	not carcinogenic	inhalation: vapour	2 y 6 h/d; 5 d/w	マウス	female	OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

**生殖毒性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
n-ヘキサン	NOAEL P 9000 ppm NOAEL F1 3000 ppm NOAEL F2 3000 ppm	2世代試験	inhalation : vapour	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
n-ヘプタン	NOAEL P 3000 ppm NOAEL F1 3000 ppm		inhalation : vapour	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）：**

データなし

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理 頻度	種	試験方法
アセトン	NOAEL 900 mg/kg	oral: drinking water	13 w daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
n-ヘキサン	NOAEL 568 mg/kg	oral: gavage	90 d 5 d/w	ラット	指定されていません
n-ヘキサン	NOAEL 500 ppm	inhalation : vapour	90 d 6 h/d; 5 d/w	マウス	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
n-ヘプタン		inhalation : vapour	16 weeks 12 hours/day, 7 days/week	ラット	

**誤えん有害性：**

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

有害物質	粘度（キネマティック） 値	温度	試験方法	備考
n-ヘキサン	0.45 mm <sup>2</sup> /s	25 ° C	指定されていません	

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水に捨てないこと。  
水生生物に有害である。  
水生環境に長期の可逆効果をもたらす恐れがある。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	LC50	8,120 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ロジン酸メチル	LL50	> 1,000 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ロジン	LC50	Toxicity > Water solubility	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
n-ヘキサン	LC50	> 1 - 10 mg/l	96 h	指定されていません	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
n-ヘプタン	LC50	> 220 - 270 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	EC50	8,800 mg/l	48 h	Daphnia pulex	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
ロジン酸メチル	EL50	27 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
ロジン	EL50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
n-ヘキサン	EC50	2.1 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メチルシクロペンタン	EC50	4.45 mg/l	48 h	other:	QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
n-ヘプタン	EC50	1.5 mg/l	48 h	Daphnia magna	other guideline:

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	NOEC	2,212 mg/l	28 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
n-ヘプタン	NOELR	1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction)

ヘンケルジャパン株式会社

					(Test)
--	--	--	--	--	--------

**毒性（藻類）：**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	NOEC	530 mg/l	8 d	Microcystis aeruginosa	DIN 38412-09
ロジン酸メチル	EL50	> 1,000 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ロジン	EL50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ロジン	NOELR	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
n-ヘキサン	EC50	> 1 - 10 mg/l	72 h	指定されていません	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メチルシクロペンタン	EC50	5.048 mg/l	96 h	other:	QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)

**微生物に対する毒性**

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
アセトン	EC10	1,000 mg/l	30 min	Pseudomonas putida	DIN 38412, part 27 (Bacterial oxygen consumption test)
ロジン	EC20	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
n-ヘキサン	EC50	> 1 - 10 mg/l	3 h	指定されていません	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

**12.2. 残留性と分解性**

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
アセトン	readily biodegradable	aerobic	81 - 92 %	30 d	EU Method C.4-E (Determination of the "Ready" Biodegradability Closed Bottle Test)
ロジン酸メチル	容易に生分解されていません。	aerobic	50.7 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
ロジン	readily biodegradable	aerobic	71 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
n-ヘキサン	readily biodegradable	aerobic	81 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
メチルシクロペンタン	容易に生分解されていません。	aerobic	0 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
n-ヘプタン	readily biodegradable	aerobic	70 %	10 d	other guideline:

### 12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
アセトン		11 h	9 ° C	コダラ、成体	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
ロジン		20 d	15 ° C	ニジマス	
n-ヘキサン				コイ科	
n-ヘプタン	552			計算	QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)

### 12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
アセトン	-0.24		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
ロジン酸メチル	4.9 - 7.6		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
ロジン	> 3 - 6.2		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
n-ヘキサン	4	20 ° C	other guideline:
メチルシクロペンタン	3.37	20 ° C	other guideline:
n-ヘプタン	4.66		OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

### 12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

### 12.6. 他の有害影響

データなし

### 13. 廃棄上の注意

**推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

### 14. 輸送上の注意

**Marine transport IMDG:**

Class: 3  
 Packing group: II  
 UN no. : 1133  
 Label: 3  
 EmS: F-E,S-D  
 Seawater pollutant: -  
 Proper shipping name: ADHESIVES

**Air transport IATA:**

Class: 3  
 Packing group: II  
 Packing instructions (passenger) 353  
 Packing instructions (cargo) 364  
 UN no. : 1133  
 Label: 3  
 Proper shipping name: Adhesives

**国内輸送規制:**

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。  
 海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。  
 航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

### 15. 適用法令

**労働安全衛生法：**

名称等を通知すべき有害物	アセトン n-ヘキサン ロジン
名称等を表示すべき有害物	アセトン n-ヘキサン ロジン
第2種有機溶剤等	アセトン n-ヘキサン

**消防法** 第4類引火性液体, 第4類 第1石油類(非水溶性)

**毒物及び劇物取締法：** 該当しない

**PRTR法：**  
第1種指定化学物質

n-ヘキサン

政令番号 392

## 16. その他の情報

**発行日:** 14. 04. 2023

**注意:** この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。